

# 数字はつくられた 統計史から読む日本の近代

A5判・上製薄・344頁・定価：本体 2800円＋税

佐藤正広【著】



## 統計制度の歴史が、日本社会の特質を物語る

近代西欧で生み出された統計制度は、幕末維新期に日本に移入され、「場」の論理と折り合いをつけながら、その時々に関心と合理性にしたがって実施されてきた。21世紀の「統計不信問題」にも通底する統計のあり方から、日本における近代化の意味を問う。歴史的統計データの利用法の解説付き。

### ■佐藤正広(さとう・まさひろ)

1955年生まれ、1977年埼玉大学経済学部卒業、1985年一橋大学大学院経済学研究科修了。一橋大学専任講師、助教授、教授、特任教授を経て、2019年より東京外国語大学大学院国際日本学研究院特任教授。専門は日本経済史、統計資料論。  
主な著作：『国勢調査と日本近代』（岩波書店、2002年）、『帝国日本と統計調査——統治初期台湾の専門家集団』（岩波書店、2012年）、『国勢調査——日本社会の百年』（岩波書店、2015年）、『近代日本統計史』（編著、晃洋書房、2020年）

ご注文申込書	貴店名・帖合	注文数	発行：東京外国語大学出版会 TEL.042-330-5559 FAX.042-330-5199
			佐藤正広【著】 <b>数字はつくられた</b> 統計史から読む日本の近代 A5判・上製薄・344頁・定価：本体2800円＋税
		冊	ISBN978-4-904575-95-6 C0021 ¥2800E